

1. 背景

科学教育系の元大学教授が定年後に立ち上げて営んで来たベンチャー企業の技術を大学関係者など複数箇所へ譲渡したいとのことでした。しかしながら、事業所は荒れ放題、検討結果も散乱しており、正に崩壊状態でした。過去に何人もの人たちが整備に挑戦しましたが、いずれも頓挫していました。



2. 内容

とにかく、片っ端から整理整頓をしました。専門用語も氾濫し、技術的な知識や経験も必要とされ、過去の蓄積をフル活用しました。誰が来て見てもわかりやすくなるように工夫を重ねました。特にパソコンは専門業者に依頼してウイルスの駆除や老朽化した部品の取り換えを完了させ、動きも見違えるまでになりました。同時に、ワード、エクセル、パワーポイントを駆使して、補足資料も多数作成致しました。また、元大学教授という、非常に気難しい依頼者ではありましたが、過去の産官学の経験を活かしてパターン予測と先回りをして、可能な限り、適切な対応を取ることを心掛けました。



3. 結果

当初、依頼者は『もはや技術継承は無理』と諦めていたようですが、粘り強い活動により、山を越すことができました。これでスムーズに技術承継（事業承継）を進めることができるようになりました。今回の経験は今後益々深刻化する技術承継のご支援に十分役立つことになりそうです。

